

〈同時資料提供先〉 島根県政記者会

令和5年11月14日

橋梁点検における**新技術**の活用を推進！ ～橋梁点検支援技術活用見学会を開催します～

国道9号新玉湯大橋^{しんたまゆ}において、橋梁点検における新技術の積極的な活用を図るため、自治体職員等を対象とした点検支援技術活用見学会を開催しますので、お知らせします。
なお、本取り組みは島根県道路メンテナンス会議による技術支援のひとつとして開催します。

開催日時 : 令和5年11月17日(金) 14:00~16:00 (予定)

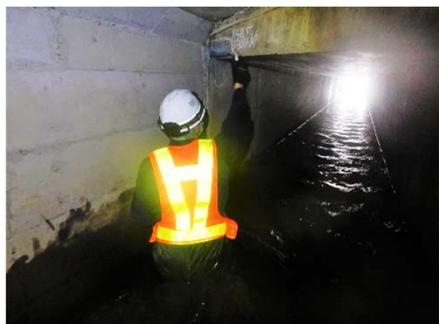
開催場所 : 国道9号新玉湯大橋^{しんたまゆ}(高架下)
島根県松江市玉湯町湯町地内^{しまね まつえ たまゆちようゆまち}(詳細は別紙-1参照)

集合場所 : 別紙-1のとおり

参加者 : 島根県内自治体職員等(約20名)

実施内容 : 別紙-2のとおり(小雨決行)

■従来技術による橋梁点検



■新技術(MCS)による橋梁点検



【取材について】 取材をされる場合は、事前に下記問い合わせ先にご連絡ください。

問い合わせ先

国土交通省 中国地方整備局 松江国道事務所

副所長(管理) 伊藤 法政(いとう のりまさ) (内205)

【担当】保全対策官 高橋 大輔(たかはし だいすけ) (内408)

【広報担当】計画課長 山本 活穂(やまもと かつとし) (内261)

TEL : (0852) 60-1347 (管理第二課 直通)

(0852) 26-0611 (夜間・休日)

URL : <https://www.cgr.mlit.go.jp/matsukoku/>

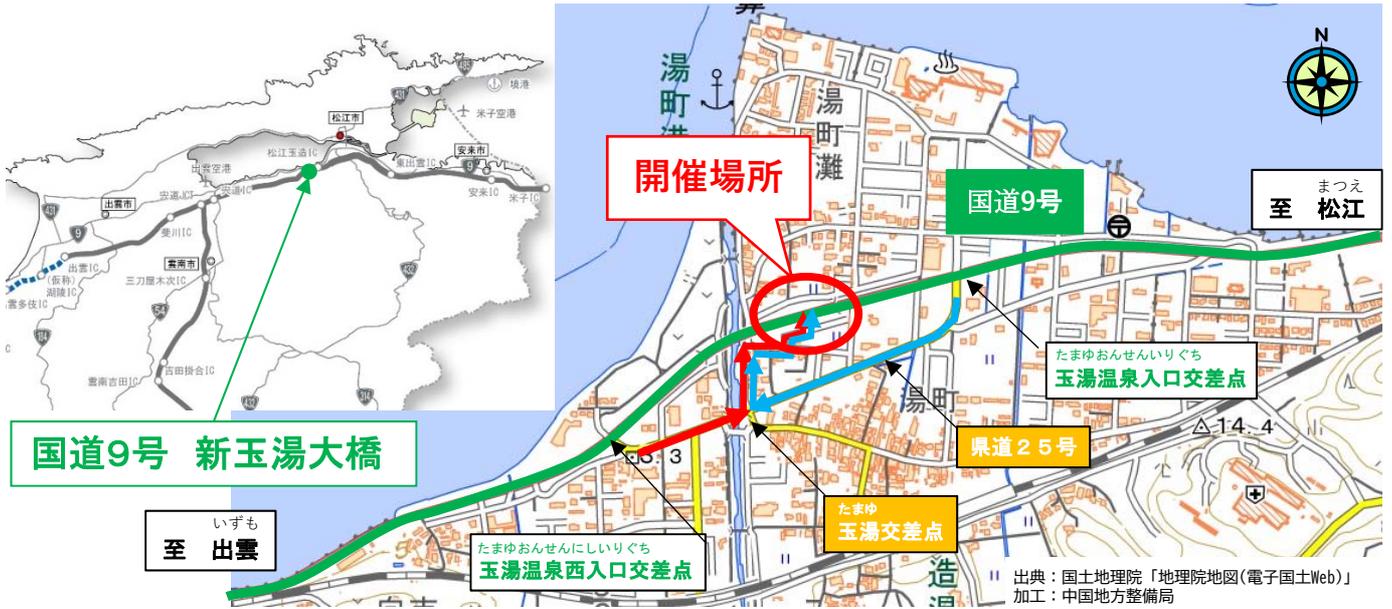
※松江国道事務所では、X(旧twitter)による情報発信を行っています。

X(旧twitter) https://twitter.com/road_matsue



※道路の異状を発見したら、道路緊急ダイヤル 緊急通報#9910へ

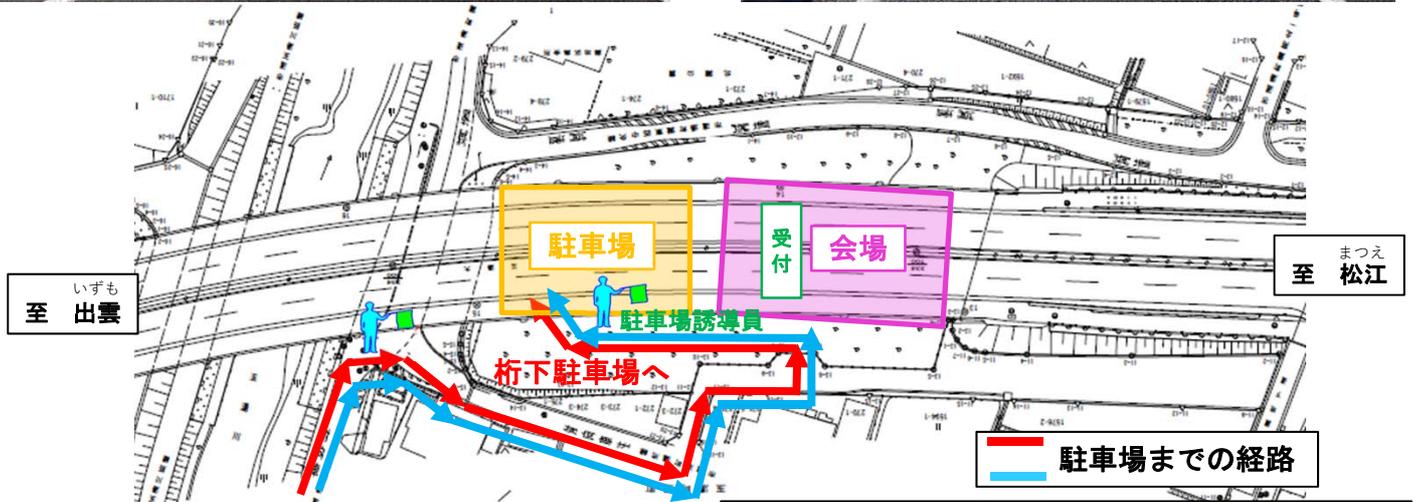
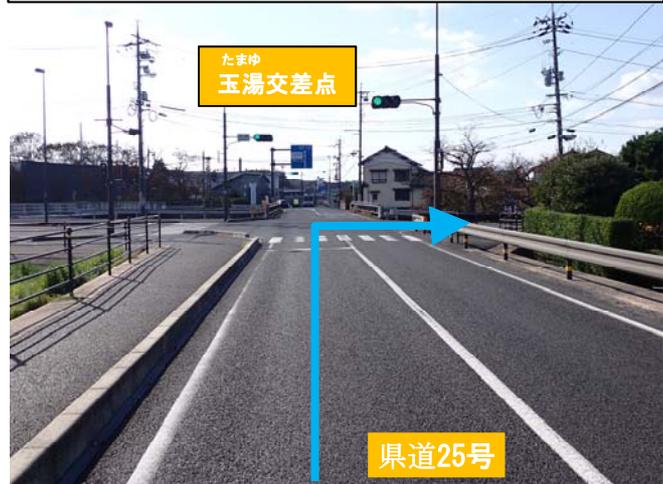
二次元バーコード



出雲方面から来られる方は
 たまゆ おんせん にしりぐち
国道9号「玉湯温泉西入口交差点」を右折
 たまゆ
県道25号「玉湯交差点」を右折



松江方面から来られる方は、
 たまゆ おんせん いりぐち
国道9号「玉湯温泉入口交差点」を左折
 たまゆ
県道25号「玉湯交差点」を右折



- 集合場所：新玉湯大橋 高架橋下敷地内
- 集合時間：14：00までにお越しください。
- スケジュール
- 14：00～ 見学会開始
- 16：00頃 見学会終了

【注意事項】

- ・動きやすく、汚れてもよい服装と運動靴、ヘルメット着用でご参加ください。
 (スカート、サンダル等はご遠慮ください)
- ・車両出入口では、誘導員の指示に従って進入してください。

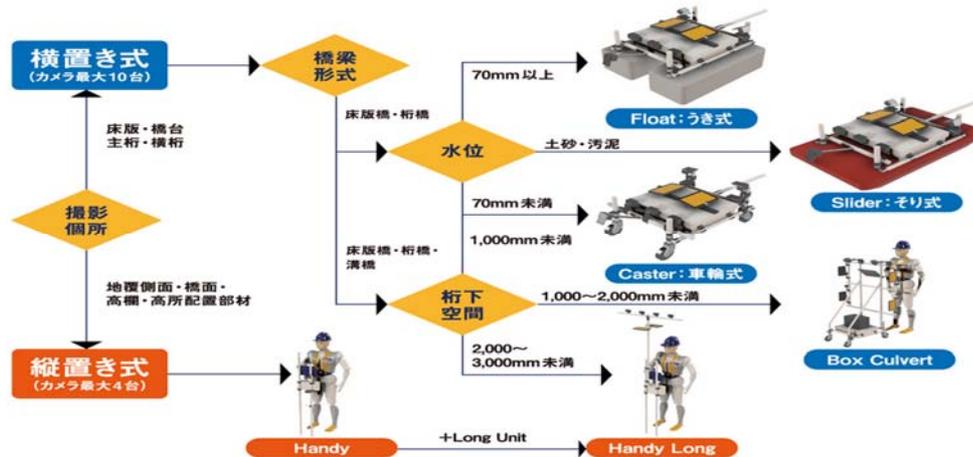
橋梁点検支援技術活用見学会の実施内容

見学会スケジュール（案）

- 14:00 ～ 14:15 見学会の概要説明
- 14:15 ～ 15:45 点検支援技術①の見学
 【技術】MCSによる3Dデータを活用した橋梁点検技術
 点検支援技術②の見学
 【技術】橋梁点検支援ロボット(見る診る・スタンダード・ハイグレード・mini)+橋梁点検調書作成支援システム
- 15:45 ～ 16:00 質疑応答

■点検支援技術①：MCSによる3Dデータを活用した橋梁点検技術

複数台のカメラ(Max10台)で撮影を行い、別途AIソフトによるひび割れ等の損傷の自動検出が可能で、損傷写真は任意の位置・角度・距離で取得が可能であり、前回点検と損傷比較、進行性の有無が確認できる。また、橋梁全体を3次元モデル化することで損傷状態の把握と形状の計測(長さ・幅)が可能な技術。



■点検支援技術②：橋梁点検支援ロボット(見る診る・スタンダード・ハイグレード・mini)+橋梁点検調書作成支援システム

橋梁点検車等を用いて点検を行う橋梁に対し、大規模な交通規制を不要とし、点検員、または診断員が安全な場所よりカメラとモニターで視準して点検することを可能とする技術。



見る診る点検状況